

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス こだま2nd		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 4日		～ 令和6年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 9日		～ 令和6年 12月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 12月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・広くて新しい施設 施設を2022年に建てたので比較的新しく、児童が遊ぶスペースも広めの構造になっている。 個室も2つあるので宿題に集中しやすかったり、児童の気持ちが乱れてしまった時のクールダウンスペースにも活用できる。 屋上で水遊びやプールをすることも出来る。	室内でも大縄跳びやプールスティックなどを使用して、運動遊びができます。雨で外に出れなくても室内で運動遊びをして感覚統合などに繋げています。	毎日の掃除や定期的なメンテナンスはもちろんのこと施設の広さを生かした取り組みを今後も検討中。
2	・わかりやすい環境 視覚構造化に力を入れており、今日の予定や帰りの乗車、おもちゃの片づける場所など、大体のことは目で見てわかるようになっている。 また言葉で気持ちを伝える練習グッズ(ペクス)を誰でもすぐ使えるよう置いてある。	児童へのわかりやすい支援 視覚構造化もそうですし、声掛け一つにしても「ちゃんと」「しっかり」ではなく具体的な声掛けを職員全員が意識しています。クッキングの手順や材料も事前に写真カードを用意して児童に見せています。	ペクスや張り紙が増えすぎないように、かつ季節感を感じられて安心できる空間になるように日々試行錯誤を重ねている。児童への声掛けも個別支援計画に基づいてわかりやすく安心できる事業所を目指す。
3	・様々な経験や体験ができる 様々な経験や体験が出来るプログラムを職員みんなで考えている。 「工作」「リトミック」「クッキング」「公園」「おでかけ」といった大まかな予定は、曜日固定で決まっているので児童も保護者の方も見通しが持ちやすいようになっている。	プログラムが固定化しないように、職員全員で意見を出し合って内容を決めています。 内容で職員を固定化せずに全員ですべてのプログラムの意見を出し合っている。	こどもアンケートの設置 常にだれでもいつでも書くことが出来るようになっている。プログラムの要望など可能なかぎり児童の要望も取り入れることが出来る。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・家族支援プログラムやペアレントトレーニング、保護者同士の交流会を定期的に行っていない	・以前は夏祭りやクリスマス会に親子で参加して頂いていたが、コロナによりやめてしまった。 ・毎日の業務に追われ、個々の家族対応で手一杯になってしまっている。	イベントの開催方法や別で保護者会 クッキングの試食会などの開催を検討中。
2	・専門性の更なる向上	・毎月の社内研修が他部署(訪問介護)も合同である ・作業療法士、言語聴覚士、理学療法士などの専門職員を配置していない。	・専門職員の人材確保に努める。 ・引き続き外部研修の参加や社内研修のブラッシュアップし職員全体の質の底上げを目指す。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス こだま2nd

公表日 令和 7年 2月 4日

利用児童数 21

回収数 15

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	1			広いスペースに感じます。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15					
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	1				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15					
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	1				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15					
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1			未回答 1 毎回違った内容で工夫してくださっていると思います。	
11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	6	3	1	5	あまり存じ上げません。	・R7年度も児童館イベント等に参加予定	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	1	3	5		・R7年度より開催予定
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	15				毎回LINEで様子を送ってくださったり送迎して下さる際に伝えて下さるので助かります。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	2		1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	1				
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	2	4	7		
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13				2		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14			1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12			3		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13			2		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13	1		1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	15					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスこだま2nd		公表日 令和 7年 2月 4日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11		・メインの訓練室は広めにとっており個室も2つある。		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	11		・児童10人に対して職員5~6人を配置。(その日の利用児童の特性にもよる)		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11		・予定や席順など目で見てわかるようにしている。予定やおもちゃの片付け場所も文字とイラストでわかりやすくなっている。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11		・毎日業務終了後に清掃している。		
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11		・個室が2つあり学習に使用したり気持ちが乱れてしまった時のクールダウン用のスペースになっている。		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	11		・職員研修の中で全職員に指導している。		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10		・未回答 1 ・年に1回、保護者アンケートを実施。		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11		・終礼や個別支援計画の会議にて意見を出してもらっている。		
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	3	・未回答 1	・今後必要であれば行う予定。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10		・未回答 1 ・法人内で毎月研修を実施している。 ・当日参加できない職員のために後日オンラインでも受講可。		
適切な支	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11		・ホームページにて毎月公開		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	11				
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10		・未回答 1 ・計画書作成時にカンファレンスを開催		
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11				
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11				
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11				
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11		・週ごとに担当を決めてプログラムを決めている		

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11			・保護者と相談の上、必要な児童には個別プログラムを行っている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11			・毎日開所前にミーティングを行っている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11			・毎日送迎終了後に終礼を行っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11			・毎日担当を決めて業務日誌に計画の達成、未達成なども記録している。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11			・6か月に1回モニタリングをし計画書の更新作成を行っている。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	10	1		・未回答 1
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11			・毎日のおやつはワゴンの中から自分で選ぶことができる。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9			・未回答 2
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10			・未回答 1 ・必要であればカンファレンスに参加するなどして連携を図っている。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11			・必要であればカンファレンスに参加するなどして連携を図っている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	10			・未回答 1 ・必要であればカンファレンスに参加するなどして連携を図っている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	10			・未回答 1
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	9	1		・未回答 1 ・必要に応じて受けている。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	5		・未回答 1 ・地域の児童館のイベントに参加させてもらっている。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	8	1		・未回答 2 ・現在運営部員として活動中。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11			・毎回送迎時に保護者の方にその日の様子をお伝えし共有している。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	2		・未回答 2
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10			・未回答 1 ・契約時に説明している。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10			・未回答 1 ・計画書更新時に聞き取りをしている。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11			・計画書発行時には同意を得ている。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10		・未回答 1 ・6ヶ月に1回は面談を行い、その他にも相談、助言は随時行っている。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	6	・未回答 1	・R7年度より開催予定
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10		・未回答 1 ・苦情があった場合は迅速に対応し必要な場合は早急な謝罪や京都市への報告、全職員への周知、指導を行っている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10	1	・会社全体での会報を年に数回発行している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11		・十分に注意し、契約時に同意書もとっている	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11		・自分の気持ちなどを伝えるためのペクスをいつでもい誰でも使えるようにしている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	5	・未回答 1	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10		・未回答 1 ・各マニュアルを策定し、必要なものは訓練も実施している。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10		・未回答 1 ・社内研修煮で行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10		・未回答 1 ・契約時に確認し、必要な場合は対応法など保護者の方と連携している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	1	・未回答 1	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10		・未回答 1	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10		・未回答 1 ・契約時に周知し、HPにも掲載している。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11		・毎月提出してもらい職員で共有し、防止について検討している。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10		・未回答 1 ・定期的に社内研修を行っている。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	10		・未回答 1		